SPECIAL PARTS TAKEGAWA

ＬＥＤ スリムテール　取扱説明書

商品番号：０９−０３−１９００（レッドレンズ）
　　　　：０９−０３−１９０１（クリアレンズ）

・このたびは、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいいたします。
・取り付け前には、必ず商品内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取り扱い説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎配線コネクターや、ソケット部に水分が入り込んだ場合、ショートする恐れがあります。又、当製品は比分解です。雨天中の走行や洗浄時は、配線部に水が掛からないように注意して下さい。
◎商品を取り付ける際には激しく振動する場所への取り付けは避けて下さい。
◎商品のお手入れする際にはガソリンやシンナーを使用しないで下さい。変形等の恐れがあります。
◎この商品は１２Ｖ車専用です。１２Ｖ車以外には使用出来ませんのでご注意下さい。

⚠ 注意　下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。
　（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
　（部品の破損、ケガの原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。
　（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば確実に増し締めを行って下さい。
　（部品の脱落の原因となります。）

⚠ 警告　下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
　（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
　（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
　（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～特　徴～

電力消費の少ないＬＥＤを使用したテールランプは、発光による発熱量も少ない為、レンズ部を小型でコンパクトにする事が出来ます。
その特徴を生かしているのがこの ”ＬＥＤスリムテール” です。
コンパクトながら尾灯に赤色ＬＥＤを２０個使用し、鮮明な明るさを確保しています。
又、全てのＬＥＤは制動灯も兼ねており、制動灯にはさらに明るく発光します。
制動時の輝度変化が瞬時なのもＬＥＤテールの特徴です。
ナンバー照明には白色ＬＥＤを５個使用し明るさを確保しています。

～商　品　内　容～



商品内容	個数
テールランプＣＯＭＰ．	１

Jul./14/ 04

～取　り　付　け　要　領～

１．ノーマルのテールランプを取り外します。この時尾灯、制動灯の配線を確認しておいて下さい。

２．ランプ本体が地面に対して垂直になる様に取り付けます。

ボルト取り付け幅	取り付け穴径	ソケット部通し穴径
９６mm	φ３.２mm	φ１８mm

３．配線を接続します。
端子が合わない場合は、配線先端の端子をニッパー等で切り落とし、エレクトロタップ等で接続して下さい。

赤：制動灯
黒：尾灯
黄：アース

４．風通しのよい場所でエンジンを始動し、尾灯、制動灯が正常に作動するかを確認します。
正常に作動しない場合は、コードの接続不良等が考えられますので再度確認をして下さい。

～配線の接続に付いて～

一般的な車両では尾灯は発電機からの電源、制動灯はバッテリーからの直流電源を使用しています。
発電機からの電源はエンジン回転数により発電量が変化する為、電圧が上下し、一定電圧で変化量の少ないバッテリー電源と比べるとＬＥＤの寿命は短くなります。
バッテリー付車両で尾灯が発電機からの電源の場合は、バッテリーを使用した配線に加工する事をお勧めします。

電源確認方法

	車両Ａ	車両Ｂ	車両Ｃ
キーＯＮ時（エンジン停止状態）に尾灯が点灯する	×	○	×
キーＯＮ時（エンジン停止状態）にブレーキを握ると制動灯が点滅する	○	○	×

車両Ａ・・・一般的な車両
車両Ｂ・・・比較的最近の車両
車両Ｃ・・・バッテリーレス車両
※車両Ａの場合のみ配線の加工が行なえます。

○はバッテリーの直流電源を、×は発電機からの電源を利用している事を表します。

配線加工方法

キーＯＮ時（エンジン停止状態）で直流１２Ｖ電圧の掛かっている配線とＬＥＤテールの黒コードが接続出来るように配線を加工して下さい。

キーシリンダーのコード等ヘッドライトケース付近に電源コードがあります。
※車両によっては（特に旧車両）配線色に異なる場合があります。

参考配線色	バッテリー電源色
ＨＯＮＤＡ	黒　　赤／黒
ＹＡＭＡＨＡ	茶
ＳＵＺＵＫＩ	橙
ＫＡＷＡＳＡＫＩ	茶

SPECIAL PARTS TAKEGAWA
〒５８４－００６９
大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７
FAX ０７２１－２４－５０５９
URL http://www.takegawa.co.jp

Jul./14/ 04